

消防署から緊急のお知らせ

住宅火災による **死者** 発生！

令和5年2月27日（月）新宿区百人町で発生した
2件の火災により、**死者2名**が発生しました。
（出火原因は調査中）

※写真は今回の火災ではありません

住宅防火 10 の心得

1 調理中は、**こんろ**から離れないようにしましょう。



6 コンセントの掃除を心掛けましょう。



2 寝たばこは、絶対にやめましょう。



7 **住宅用火災警報器**を全ての居室・台所・階段に設置し、定期的な作動確認をしましょう。



3 **ストーブ**の周りに、物を置かないようにしましょう。



8 寝具類やエプロン・カーテンなどは、**防災品**にしましょう。



4 家の周りを整理整頓しましょう。



9 万が一に備え、**消火器**を設置し使い方を覚えましょう。



5 ライターやマッチを子供の手の届く場所に置かないようにしましょう。



10 ご近所同士で声をかけあい火の用心に心掛けましょう。



住宅火災対策チェックリスト

ストーブ火災

火を使わない電気ストーブも危険！

- 周囲に燃えやすいものを置かない
- 外出時や就寝時は必ず消す
- 給油は必ず消してから行う
- ストーブの近くで洗濯物を乾かさない

たばこ火災

寝る前や外出前は特に注意！

- 寝たばこは絶対にしない
- 飲酒→喫煙→うたた寝に注意
- 吸殻は水で消し、灰皿にためない
- 火種を落とさないよう安全な場所で喫煙

こんろ火災

カセットこんろも要注意！

- 調理中に離れない
- 周囲に燃えやすいものを置かない
- 火が鍋底からはみ出さないように調節
- 安全機能（Siセンサー）付きこんろを使用

着衣着火は 特に危険です！

着衣着火とは、調理中にこんろの火が袖口に燃え移るなど、何らかの火が身に付けている衣服に着火することをいいます。

女性に多い

こんろによる着衣着火の死傷者は、女性が男性の3倍以上です。

もしも着衣に着火したら

脱ぐ、たたく、水をかけるなどして早急に消火し、119番通報を行いましょう！！



- 調理中は、マフラー・ストールなどは外す
- すそや袖が広がった服は、特に炎に注意
- こんろのまわりの物を取る時は注意
- 防炎品のエプロンやアームカバーを使用

令和5年の住宅火災による死者の発生状況

東京消防庁の管内では、令和5年中（2月27日現在）の住宅火災死者は25人で、前年と比べ2名増加しています。

また、出火原因別でみると、本年はストーブ火災の死者が7名と最も多く、その全てが電気ストーブの火災によるものです。

新宿消防署の管内では、電気コードやコンセントからの電気火災も多くっており、ストーブ以外にも注意が必要です。

お問合せ先

住宅火災対策については、新宿消防署までお問合せ下さい。

新宿消防署 警防課 地域防災担当

電話 03-3371-0119 FAX 03-3360-7481